

令和3年度の決算状況(水道事業)

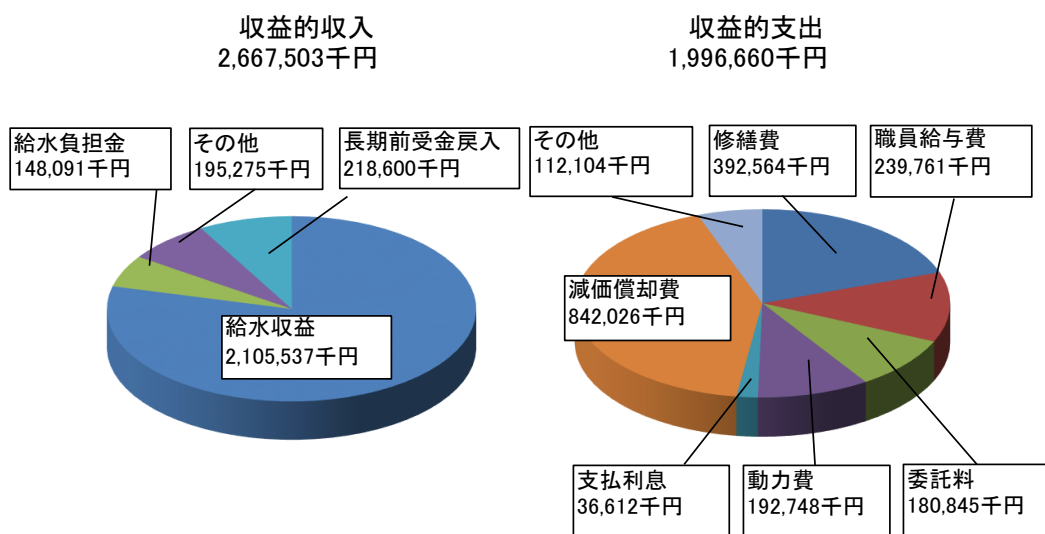
(1) 総括事項

水道事業の令和3年度収益的収支状況(消費税抜き)は、水道事業収益が26億6,750万3千円となり、令和2年度と比べ2,723万7千円の減少となりました。これは、給水収益、給水負担金などが増加しましたが、他会計補助金の皆減などによるものです。

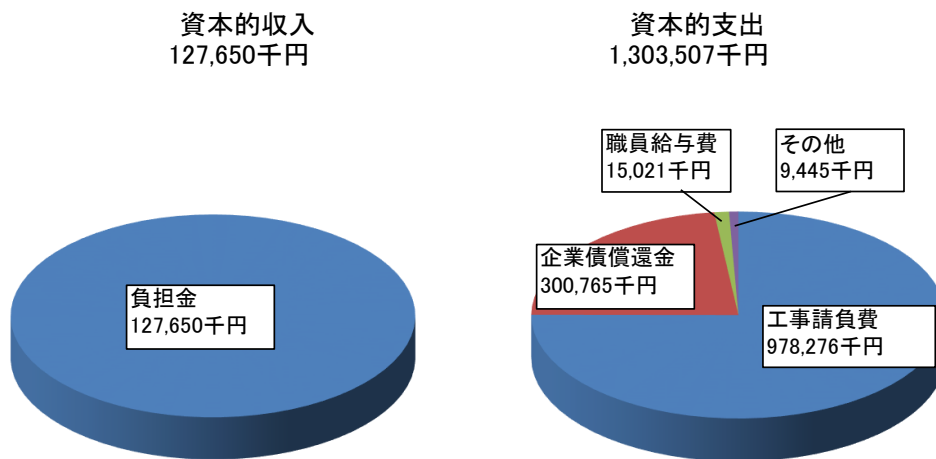
また、水道事業費用は19億9,666万円となり、令和2年度に比べ8,283万5千円の減少となりました。これは、修繕費や支払利息などが減少したことによるものです。

この結果、当年度純利益は6億7,084万3千円となりました。このうち処分可能な2億6千万円は減債積立金に、2億円は建設改良積立金として、翌年度の企業債償還金及び建設改良事業の財源に充てることにしています。

(2) 収益的収入及び支出の内訳(消費税抜き)



(3) 資本的収入及び支出の内訳(消費税込み)



資本的収支不足額の11億7,585万7千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,787万1千円、減債積立金3億円、建設改良積立金9,000万円、過年度分損益勘定留保資金7億798万6千円で補てんしました。

令和3年度の決算状況(下水道事業)

(1) 総括事項

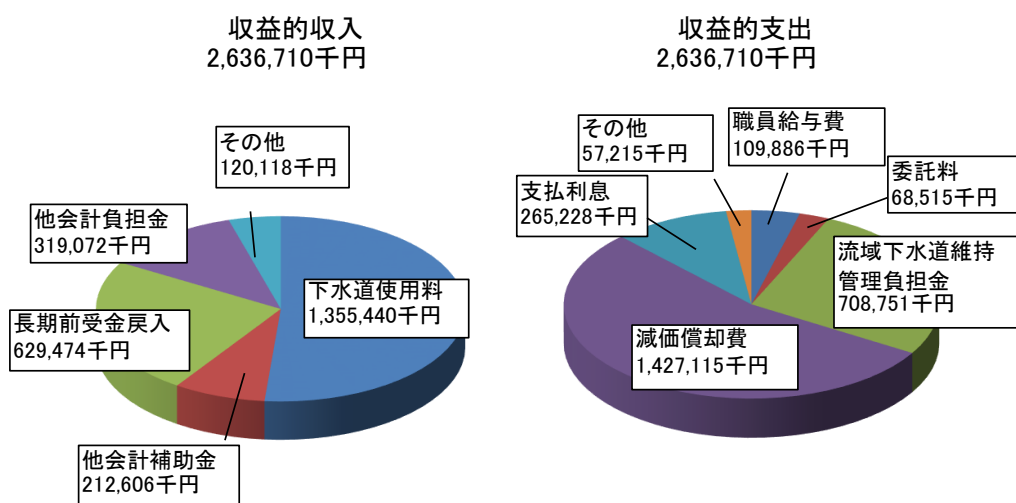
下水道は、公衆衛生の向上や快適な市民生活に不可欠なライフラインです。下水道事業を将来に亘って安定的に運営していくことができるよう、「各務原市下水道事業経営戦略」に基づき、下水道施設を適切に維持管理し、汚水については未普及解消や長寿命化・幹線管渠の耐震化、雨水については浸水対策を、着実に実施していきます。

令和3年度の汚水管渠建設改良事業では、蘇原第2処理分区第1工区管渠埋設工事などの未普及解消事業を着実に実施するとともに、翠沼処理分区管渠布設替及び更生工事、鵜沼幹線外マンホール管口耐震化工事などの長寿命化・耐震化事業も計画的に行いました。さらに、避難所環境充実のため、一次避難所となっている尾崎小学校・稲羽東小学校・川島小学校・蘇原第一小学校にマンホールトイレを整備しました。また、雨水管渠建設事業については、楠第1排水路築造工事などの排水路整備のほか、中央小学校貯留施設整備工事などの雨水流出抑制のための整備も実施しました。

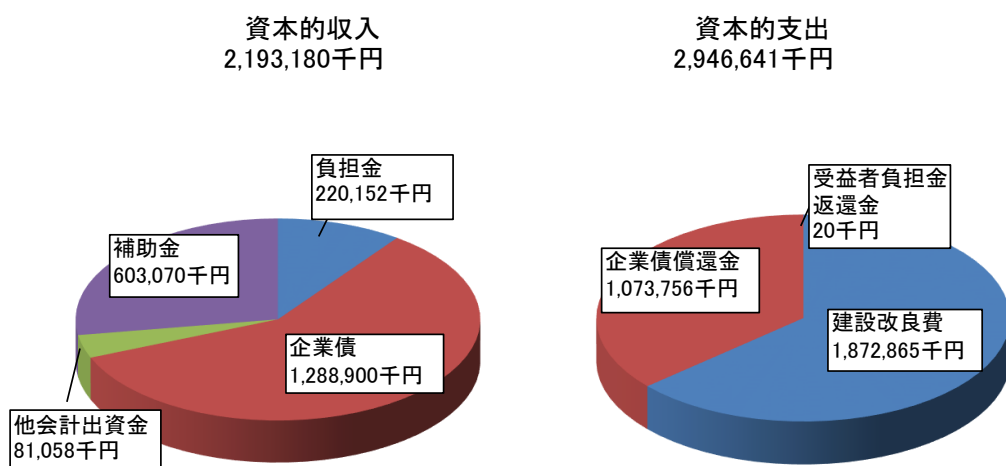
令和3年度の収益的収支状況(消費税抜き)については、下水道事業収益が26億3,671万円、下水道事業費用が26億3,671万円となりました。

この結果、当年度純損益はありませんが、下水道使用料だけでは不足する財源を一般会計からの繰入金で補填しているため、地方公営企業の原則である独立採算が今後の課題です。

(2) 収益的収入及び支出の内訳(消費税抜き)



(3) 資本的収入及び支出の内訳(消費税込み)



資本的収入額(翌年度に繰り越される支出の財源に充当する額 2,317万9千円を除く)が資本的支出額に対して不足する額7億7,664万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,517万円、繰越工事資金3,183万6千円、過年度損益勘定留保資金2億1,276万3千円及び当年度分損益勘定留保資金4億4,687万1千円で補てんしました。